

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		文化財保護				所管	教育委員会 生涯学習課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	47	計画事業名	文化財保護				
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出							事業の開始・終了年度
		[小 柱] (1)文化の継承と発展							[事業開始] 昭和62年度
		[施策] ①地域文化の保存と継承							[終了予定] - 年度
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	文化財保護法					
	事業対象	一般区民							
	事業目的	文化財を後世に継承するために調査を行い、文化財の保護、保存・活用を図り、文化遺産に対する区民の保護意識と郷土愛を高める。							
	事業内容	<p>区民文化の発展、郷土文化の振興のため、文化財の保護、保存・活用を図り、総合的に事業を実施する。</p> <p>①文化財調査 ②区民文化財台帳への登載・指定 ③文化財普及PR(史跡説明板設置、文化財地図作成、ホームページ掲載) ④文化財調査報告書等の作成、頒布 ⑤文化財講座の実施 ⑥埋蔵文化財展示 ⑦文化財資料収集 ⑧文化財関係法令等に基づく申請・届出等の進達 等</p>							
委託の有無	一部委託	委託内容	文化財調査、史跡説明板設置、文化財保管室保守・管理 等						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	史跡説明板新規設置数	基	2	1	2	2		
		講座等実施回数	回	8	8	8	8		
	成果指標	文化財台帳登載数	件	5(累計 230)	7(累計 207)	7(累計 214)	6(累計 220)		
		講座等参加者数	人	180	183	185	222		
	決算額 (単位:千円)				23,952	26,290	26,791		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			26,411	30,878	35,902		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			6,117	7,314	7,764		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,003	1,775	1,786		
		総経費			33,531	39,967	45,452		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			323	194	163			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			2,546	2,559	2,592			
	一般財源(区負担額)			30,662	37,214	42,697			
前回評価から改善した事項	横山大観旧宅及び庭園が国の史跡及び名勝に指定された後、直ちに指定記念の内覧会や講演会を実施し、文化財保護の啓発に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	行政が文化財保護事業を行うことにより、文化財の滅失を防ぎ、その適切な保存と活用を図ることで、後世に引き継ぐことができる。						
	効率性	3	文化財調査をはじめとする専門的な事務事業は、文化財保護調査員と文化財保護審議会委員により効率的に行っている。						
	手段の適切性	3	文化財講座の開催、調査報告書等の刊行、ホームページ掲載等、様々な手段により文化財の普及に努めている。より効果を高めるために、他部署との連携強化も検討していく。						
	目的達成度	4	区内に存する文化財の調査や紹介等を着実に実施している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
文化財の保護及び保存・活用のため、今後も同様の規模で実施していく。						維持			